

グローバル超好配当株式ファンド (隔月決算型)／(資産成長型)

運用報告書(全体版)

隔月決算型 第14期 (決算日 2022年 1 月24日)
第15期 (決算日 2022年 3 月23日)
第16期 (決算日 2022年 5 月23日)
資産成長型 第 5 期 (決算日 2022年 5 月23日)
(作成対象期間 2021年11月25日～2022年 5 月23日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2019年11月 5 日～2024年11月22日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	グローバル超好配当株式マ ザーファンドの受益証券	
	グ ロ ー バ ル 超 好 配 当 株 式 マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取 引所上場および店頭登録（上 場予定および店頭登録予定を 含みます。）の株式（D R （預託証券）を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	隔 月 決 算 型	分配対象額は、経費控除後の 配当等収益と売買益（評価益 を含みます。）等とし、原則 として、継続的な分配を行な うことを目標に分配金額を決 定します。ただし、分配対象 額が少額の場合には、分配を 行なわないことがあります。	
	資 産 成 長 型	分配対象額は、経費控除後の 配当等収益と売買益（評価益 を含みます。）等とし、原則 として、信託財産の成長に資 することを目的に、配当等収 益の中から基準価額の水準等 を勘案して分配金額を決定し ます。ただし、配当等収益が 少額の場合には、分配を行な わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3402>
<3401>

隔月決算型

最近 15 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2 期末 (2020年 1 月23日)	10,712	0	7.9	10,792	7.4	99.0	—	—	53
3 期末 (2020年 3 月23日)	7,039	0	△ 34.3	7,528	△ 30.3	91.5	—	—	35
4 期末 (2020年 5 月25日)	7,850	0	11.5	9,107	21.0	99.1	—	—	39
5 期末 (2020年 7 月27日)	8,583	0	9.3	10,010	9.9	98.7	—	—	42
6 期末 (2020年 9 月23日)	8,180	0	△ 4.7	10,199	1.9	98.9	—	—	40
7 期末 (2020年11月24日)	8,900	0	8.8	11,111	8.9	95.2	—	3.9	44
8 期末 (2021年 1 月25日)	9,259	0	4.0	12,052	8.5	96.2	—	2.7	46
9 期末 (2021年 3 月23日)	10,526	0	13.7	12,815	6.3	97.1	—	1.8	52
10期末 (2021年 5 月24日)	11,138	0	5.8	13,412	4.7	96.2	—	3.0	55
11期末 (2021年 7 月26日)	10,986	0	△ 1.4	14,144	5.5	94.4	—	1.7	54
12期末 (2021年 9 月24日)	10,838	0	△ 1.3	14,259	0.8	97.1	—	1.4	54
13期末 (2021年11月24日)	11,059	0	2.0	15,281	7.2	94.9	—	1.3	55
14期末 (2022年 1 月24日)	11,287	55	2.6	14,398	△ 5.8	96.8	—	0.4	56
15期末 (2022年 3 月23日)	11,751	55	4.6	15,273	6.1	98.1	—	—	60
16期末 (2022年 5 月23日)	11,620	55	△ 0.6	14,220	△ 6.9	96.8	—	—	58

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World 指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

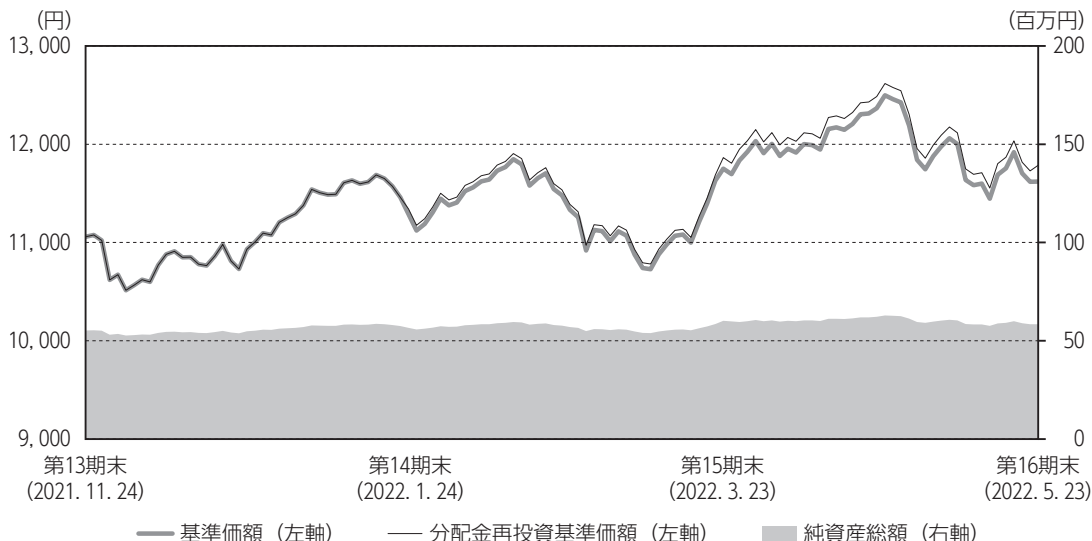
(注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第14期首：11,059円

第16期末：11,620円（既払分配金165円）

騰落率：6.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、世界株式市況が下落する中、金利上昇や資源価格高騰によって恩恵を受ける企業の株価が上昇したことや、為替相場において、米ドルなどが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託証券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第14期	(期首) 2021年11月24日	11,059	—	15,281	—	94.9	—	1.3
	11月末	10,673	△ 3.5	14,870	△ 2.7	95.1	—	1.3
	12月末	11,293	2.1	15,424	0.9	98.4	—	0.5
	(期末) 2022年 1 月24日	11,342	2.6	14,398	△ 5.8	96.8	—	0.4
第15期	(期首) 2022年 1 月24日	11,287	—	14,398	—	96.8	—	0.4
	2022年 1 月末	11,378	0.8	14,444	0.3	98.2	—	—
	2 月末	11,128	△ 1.4	14,343	△ 0.4	96.7	—	—
	(期末) 2022年 3 月23日	11,806	4.6	15,273	6.1	98.1	—	—
第16期	(期首) 2022年 3 月23日	11,751	—	15,273	—	98.1	—	—
	3 月末	12,003	2.1	15,727	3.0	97.0	—	—
	4 月末	11,878	1.1	15,040	△ 1.5	97.7	—	—
	(期末) 2022年 5 月23日	11,675	△ 0.6	14,220	△ 6.9	96.8	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 11. 25 ～ 2022. 5. 23)

■世界株式市況

世界株式市況は下落しました。

世界株式市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスの新変異株であるオミクロン株の感染拡大により欧州で行動制限措置が強化されたことや、米国において大型歳出法案の成立が不確実になったことを受け、下落しました。その後、オミクロン株に対する過度な懸念が後退したことやFOMC（米国連邦公開市場委員会）を無難に通過したことを受け、株価は反発しました。2022年に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で資源価格が急騰したことなどが懸念され、3月半ばにかけて株価は下落しました。その後は、FRBの利上げ決定で悪材料出尽くし観測が強まったことや、ロシアとウクライナによる停戦協議の進展期待もあり一時反発しましたが、FRBによる利上げペースの加速が懸念されたことなどから、当作成期末にかけて軟調に推移しました。

■為替相場

為替相場は対円で上昇しました。

為替相場は、当作成期首から2021年12月末にかけて、新型コロナウイルスの新変異株であるオミクロン株に対する過度の懸念が後退したことやFOMC（米国連邦公開市場委員会）を無難に通過したことから、円安基調で推移しました。2022年2月には、ウクライナ情勢が緊迫化する中で投資家のリスク回避姿勢が強まり、ユーロは対円で下落（円高）に転じましたが、米ドル・円ともに強含んで推移したため、米ドルは対円でおおむね横ばいで推移しました。3月以降は、ウクライナ情勢などを受けて資源価格の高騰からインフレ懸念が高まる中、米国やユーロ圏などでは早期の金融引き締め姿勢が意識された一方で、日銀は金融緩和姿勢を継続したことから金融政策の相違が意識され、米ドルを中心に投資通貨は対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

ポートフォリオについて

(2021. 11. 25 ~ 2022. 5. 23)

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

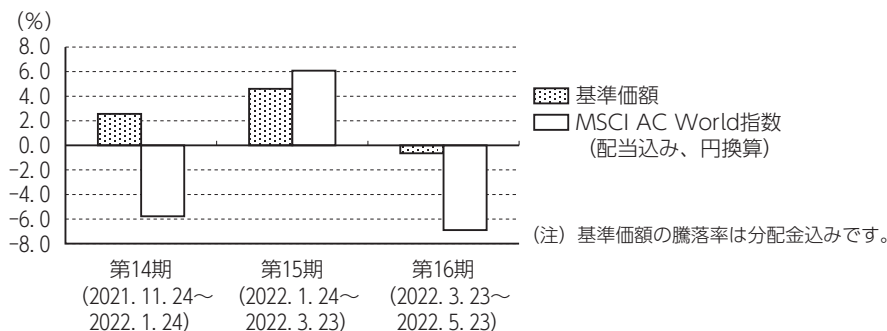
- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、米国やスイス、日本などを組入上位としました。個別銘柄では、ABBVIE INC（米国）、ZURICH INSURANCE GROUP AG（スイス）、OGE ENERGY CORP（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第14期	第15期	第16期
	2021年11月25日 ～2022年1月24日	2022年1月25日 ～2022年3月23日	2022年3月24日 ～2022年5月23日
当期分配金（税込み） (円)	55	55	55
対基準価額比率 (%)	0.48	0.47	0.47
当期の収益 (円)	35	55	55
当期の収益以外 (円)	19	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,611	1,754	1,825

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第14期	第15期	第16期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 35. 85円	✓ 59. 06円	✓ 126. 09円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0. 00	137. 79	0. 00
(c) 収益調整金	4. 76	37. 47	37. 96
(d) 分配準備積立金	✓ 1, 626. 30	1, 575. 00	1, 716. 39
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1, 666. 93	1, 809. 34	1, 880. 45
(f) 分配金	55. 00	55. 00	55. 00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1, 611. 93	1, 754. 34	1, 825. 45

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

1万口当りの費用の明細

項 目	第14期～第16期 (2021. 11. 25～2022. 5. 23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	76円	0. 667%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 463円です。
(投 信 会 社)	(37)	(0. 325)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(37)	(0. 325)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	33	0. 292	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(33)	(0. 289)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	13	0. 118	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(13)	(0. 118)	
そ の 他 費 用	63	0. 551	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(63)	(0. 548)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	187	1. 628	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

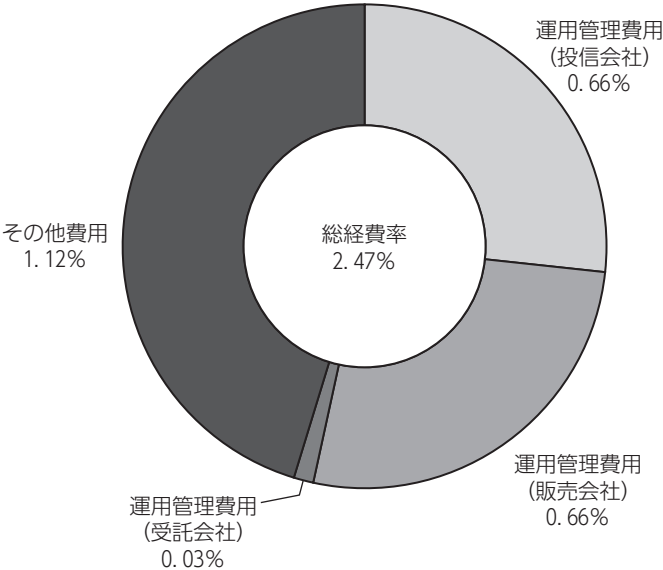
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.47%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年11月25日から2022年 5月23日まで)

決 算 期	第 14 期 ～ 第 16 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル 超好配当株式 マザーファンド	990	1,200	1,733	2,100

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年11月25日から2022年 5月23日まで)

項 目	第 14 期 ～ 第 16 期
	グローバル超好配当株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	213,208千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	117,771千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.81

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2021年11月25日から2022年 5月23日まで)

決 算 期	第 14 期 ～ 第 16 期					
	買付額等 A			売付額等 C		
区 分	うち利害 関係人との 取引状況 B	B/A		うち利害 関係人との 取引状況 D	D/C	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	111	—	—	101	0	0.7
投資信託証券	—	—	—	1	—	—
為替予約	139	—	—	131	—	—
コール・ローン	63	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合47.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2021年11月25日から2022年 5月23日まで)

項 目	第14期～第16期
売買委託手数料総額 (A)	168千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0千円
(B) / (A)	0.3%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注 1) 金額は元本ベース。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第13期末	第 16 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル超好配当株式 マザーファンド	48,451	47,708	58,266

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年 5 月23日現在

項 目	第 16 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル超好配当株式 マザーファンド	58,266	98.9
コール・ローン等、その他	622	1.1
投資信託財産総額	58,888	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝127.78円、1カナダ・ドル＝99.81円、1オーストラリア・ドル＝90.57円、1香港・ドル＝16.28円、1シンガポール・ドル＝92.78円、1台湾・ドル＝4.312円、1イギリス・ポンド＝160.10円、1スイス・フラン＝131.27円、1ノルウェー・クローネ＝13.15円、1スウェーデン・クローネ＝12.90円、100韓国・ウォン＝10.08円、1オフショア・人民元＝19.099円、1タイ・バーツ＝3.72円、1ユーロ＝135.24円です。
- (注3) グローバル超好配当株式マザーファンドにおいて、第16期末における外貨建純資産（115,719千円）の投資信託財産総額（127,454千円）に対する比率は、90.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年 1 月24日)、(2022年 3 月23日)、(2022年 5 月23日) 現在

項 目	第14期末	第15期末	第16期末
(A) 資産	57,000,195円	60,532,772円	58,888,215円
コール・ローン等	531,619	515,331	522,107
グローバル超好配当株式マザーファンド (評価額)	56,468,576	60,017,441	58,266,108
未収入金	—	—	100,000
(B) 負債	402,373	404,831	453,498
未払収益分配金	275,802	281,423	276,584
未払解約金	—	—	39,407
未払信託報酬	126,085	122,458	136,025
その他未払費用	486	950	1,482
(C) 純資産総額 (A－B)	56,597,822	60,127,941	58,434,717
元本	50,145,895	51,167,949	50,288,123
次期繰越損益金	6,451,927	8,959,992	8,146,594
(D) 受益権総口数	50,145,895口	51,167,949口	50,288,123口
1万口当り基準価額 (C／D)	11,287円	11,751円	11,620円

* 当作成期首における元本額は50,000,000円、当作成期間（第14期～第16期）中における追加設定元本額は1,183,587円、同解約元本額は895,464円です。

* 第16期末の計算口数当りの純資産額は11,620円です。

■損益の状況

第14期 自 2021年11月25日 至 2022年 1月24日
第15期 自 2022年 1月25日 至 2022年 3月23日
第16期 自 2022年 3月24日 至 2022年 5月23日

項 目	第14期	第15期	第16期
(A) 有価証券売買損益	1, 550, 360円	2, 748, 884円	△ 246, 366円
売買益	1, 550, 359	2, 750, 330	8, 108
売買損	1	1, 446	△ 254, 474
(B) 信託報酬等	△ 126, 571	△ 122, 922	△ 136, 557
(C) 当期損益金 (A + B)	1, 423, 789	2, 625, 962	△ 382, 923
(D) 前期繰越損益金	5, 292, 557	6, 440, 344	8, 631, 443
(E) 追加信託差損益金	11, 383	175, 109	174, 658
(配当等相当額)	(23, 919)	(191, 747)	(190, 926)
(売買損益相当額)	(△ 12, 536)	(△ 16, 638)	(△ 16, 268)
(F) 合計 (C + D + E)	6, 727, 729	9, 241, 415	8, 423, 178
(G) 収益分配金	△ 275, 802	△ 281, 423	△ 276, 584
次期繰越損益金 (F + G)	6, 451, 927	8, 959, 992	8, 146, 594
追加信託差損益金	11, 383	175, 109	174, 658
(配当等相当額)	(23, 919)	(191, 747)	(190, 926)
(売買損益相当額)	(△ 12, 536)	(△ 16, 638)	(△ 16, 268)
分配準備積立金	8, 059, 249	8, 784, 883	8, 988, 962
繰越損益金	△ 1, 618, 705	—	△ 1, 017, 026

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第14期	第15期	第16期
(a) 経費控除後の配当等収益	179, 796円	302, 244円	634, 103円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	705, 063	0
(c) 収益調整金	23, 919	191, 747	190, 926
(d) 分配準備積立金	8, 155, 255	8, 058, 999	8, 631, 443
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	8, 358, 970	9, 258, 053	9, 456, 472
(f) 分配金	275, 802	281, 423	276, 584
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	8, 083, 168	8, 976, 630	9, 179, 888
(h) 受益権総口数	50, 145, 895□	51, 167, 949□	50, 288, 123□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	第14期	第15期	第16期
	55円	55円	55円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

資産成長型

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
1 期末 (2020年 5 月25日)	7,851	0	△ 21.5	9,107	△ 8.9	99.1	—	—	39
2 期末 (2020年11月24日)	8,902	0	13.4	11,111	22.0	95.2	—	3.9	44
3 期末 (2021年 5 月24日)	11,147	0	25.2	13,412	20.7	96.1	—	3.0	55
4 期末 (2021年11月24日)	11,066	0	△ 0.7	15,281	13.9	94.7	—	1.3	55
5 期末 (2022年 5 月23日)	11,802	0	6.7	14,220	△ 6.9	96.8	—	—	67

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World 指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：11,066円

期 末：11,802円（分配金0円）

騰落率：6.7%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、世界株式市況が下落する中、金利上昇や資源価格高騰によって恩恵を受ける企業の株価が上昇したことや、為替相場において、米ドルなどが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2021年11月24日	円	%		%	%	%	%
	11,066	—	15,281	—	94.7	—	1.3
11月末	10,681	△ 3.5	14,870	△ 2.7	95.1	—	1.3
12月末	11,300	2.1	15,424	0.9	98.4	—	0.5
2022年 1 月末	11,439	3.4	14,444	△ 5.5	98.1	—	—
2 月末	11,191	1.1	14,343	△ 6.1	96.7	—	—
3 月末	12,133	9.6	15,727	2.9	97.1	—	—
4 月末	12,007	8.5	15,040	△ 1.6	97.5	—	—
(期末) 2022年 5 月23日	11,802	6.7	14,220	△ 6.9	96.8	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 11. 25 ～ 2022. 5. 23）

■世界株式市況

世界株式市況は下落しました。

世界株式市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスの新変異株であるオミクロン株の感染拡大により欧州で行動制限措置が強化されたことや、米国において大型歳出法案の成立が不確実になったことを受け、下落しました。その後、オミクロン株に対する過度な懸念が後退したことやFOMC（米国連邦公開市場委員会）を無難に通過したことを受け、株価は反発しました。2022年に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）による金融引き締め懸念で金利が上昇したことや、ロシアによるウクライナ侵攻で資源価格が急騰したことなどが懸念され、3月半ばにかけて株価は下落しました。その後は、FRBの利上げ決定で悪材料出尽くし観測が強まったことや、ロシアとウクライナによる停戦協議の進展期待もあり一時反発しましたが、FRBによる利上げペースの加速が懸念されたことなどから、当作成期末にかけて軟調に推移しました。

■為替相場

為替相場は対円で上昇しました。

為替相場は、当作成期首から2021年12月末にかけて、新型コロナウイルスの新変異株であるオミクロン株に対する過度の懸念が後退したことやFOMC（米国連邦公開市場委員会）を無難に通過したことから、円安基調で推移しました。2022年2月には、ウクライナ情勢が緊迫化する中で投資家のリスク回避姿勢が強まり、ユーロは対円で下落（円高）に転じましたが、米ドル・円ともに強含んで推移したため、米ドルは対円でおおむね横ばいで推移しました。3月以降は、ウクライナ情勢などを受けて資源価格の高騰からインフレ懸念が高まる中、米国やユーロ圏などでは早期の金融引き締め姿勢が意識された一方で、日銀は金融緩和姿勢を継続したことから金融政策の相違が意識され、米ドルを中心に投資通貨は対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

ポートフォリオについて

(2021. 11. 25 ~ 2022. 5. 23)

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

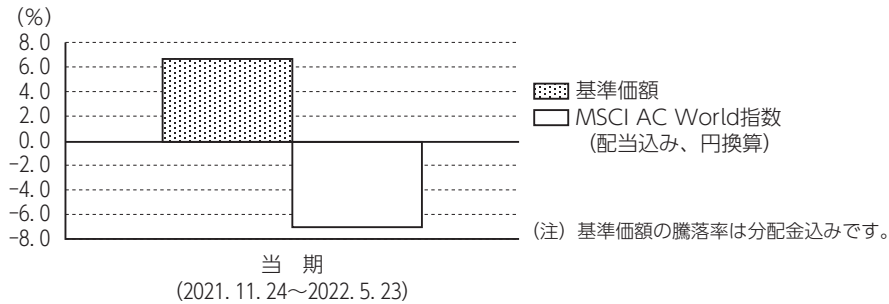
日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、米国やスイス、日本などを組入上位としました。個別銘柄では、ABBVIE INC（米国）、ZURICH INSURANCE GROUP AG（スイス）、OGE ENERGY CORP（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年11月25日 ～2022年 5 月23日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,802

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 11. 25～2022. 5. 23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	77円	0. 667%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 527円です。
(投 信 会 社)	(38)	(0. 325)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0. 325)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	34	0. 295	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(34)	(0. 293)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	14	0. 119	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(14)	(0. 119)	
そ の 他 費 用	65	0. 563	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(64)	(0. 559)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	190	1. 644	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

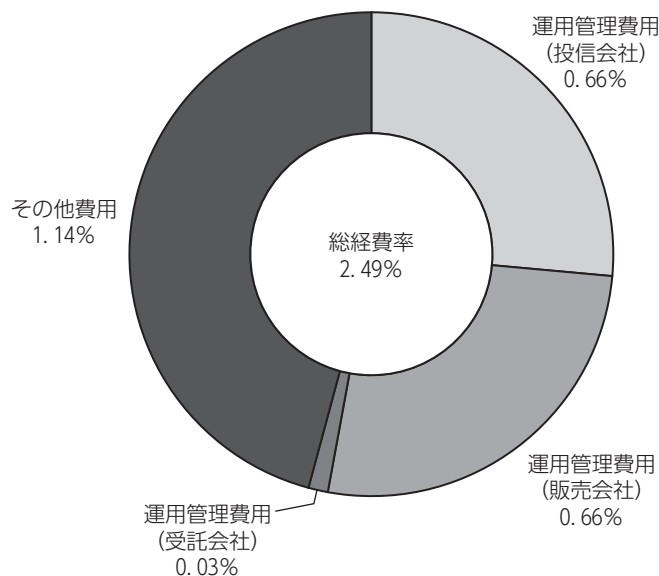
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.49%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

グローバル超好配当株式ファンド（資産成長型）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況
(2021年11月25日から2022年 5月23日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	11,005	12,800	4,256	5,100

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2021年11月25日から2022年 5月23日まで)

項 目	当 期
	グローバル超好配当株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	213,208千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	117,771千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.81

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2021年11月25日から2022年 5月23日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	111	—	—	101	0	0.7
投資信託証券	—	—	—	1	—	—
為替予約	139	—	—	131	—	—
コール・ローン	63	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合52.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2021年11月25日から2022年 5月23日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	189千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0千円
(B) / (A)	0.3%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注 1) 金額は元本ベース。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	48,548	55,297	67,535

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年 5月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル超好配当株式 マザーファンド	67,535	99.1
コール・ローン等、その他	644	0.9
投資信託財産総額	68,180	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝127.78円、1カナダ・ドル＝99.81円、1オーストラリア・ドル＝90.57円、1香港・ドル＝16.28円、1シンガポール・ドル＝92.78円、1台湾・ドル＝4.312円、1イギリス・ポンド＝160.10円、1スイス・フラン＝131.27円、1ノルウェー・クローネ＝13.15円、1スウェーデン・クローネ＝12.90円、100韓国・ウォン＝10.08円、1オフショア・人民元＝19.099円、1タイ・バーツ＝3.72円、1ユーロ＝135.24円です。
- (注3) グローバル超好配当株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（115,719千円）の投資信託財産総額（127,454千円）に対する比率は、90.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年 5月23日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	68,180,220円
コール・ローン等	644,977
グローバル超好配当株式 マザーファンド（評価額）	67,535,243
(B) 負債	434,711
未払解約金	20
未払信託報酬	433,022
その他未払費用	1,669
(C) 純資産総額（A－B）	67,745,509
元本	57,400,277
次期繰越損益金	10,345,232
(D) 受益権総口数	57,400,277口
1万口当り基準価額（C／D）	11,802円

- * 期首における元本額は50,183,376円、当作成期間中における追加設定元本額は12,349,429円、同解約元本額は5,132,528円です。
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は11,802円です。

■損益の状況

当期 自 2021年11月25日 至 2022年 5月23日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1円
支払利息	△ 1
(B) 有価証券売買損益	4,351,976
売買益	4,659,174
売買損	△ 307,198
(C) 信託報酬等	△ 434,691
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	3,917,284
(E) 前期繰越損益金	4,878,995
(F) 追加信託差損益金	1,548,953
（配当等相当額）	(1,336,589)
（売買損益相当額）	(212,364)
(G) 合計（D＋E＋F）	10,345,232
次期繰越損益金（G）	10,345,232
追加信託差損益金	1,548,953
（配当等相当額）	(1,336,589)
（売買損益相当額）	(212,364)
分配準備積立金	8,796,280
繰越損益金	△ 1

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	3,550,460
(c) 収益調整金	1,548,953
(d) 分配準備積立金	5,245,820
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	10,345,233
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	10,345,233
(h) 受益権総口数	57,400,277口

グローバル超好配当株式マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型）／（資産成長型））が投資対象としている「グローバル超好配当株式マザーファンド」の決算日（2021年11月24日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2022年5月23日現在におけるグローバル超好配当株式マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■グローバル超好配当株式マザーファンドの主要な売買銘柄

(2021年11月25日から2022年5月23日まで)

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MEDIATEK INC (台湾)	1.5	6,557	4,371	IGM FINANCIAL INC (カナダ)	1.265	5,302	4,191
ALTRIA GROUP INC (アメリカ)	0.9	5,457	6,063	LUKOIL PJSC-SPON ADR (ロシア)	0.575	4,563	7,936
ZURICH INSURANCE GROUP AG (スイス)	0.088	4,978	56,568	E.ON SE (ドイツ)	3.1	4,427	1,428
REALTEK SEMICONDUCTOR CORP (台湾)	2.1	4,902	2,334	NOVATEK MICROELECTRONICS COR (台湾)	2.1	4,219	2,009
RIO TINTO PLC (イギリス)	0.475	4,262	8,973	CHEVRON CORP (アメリカ)	0.195	3,930	20,157
VIVENDI (フランス)	2.7	4,101	1,519	REALTEK SEMICONDUCTOR CORP (台湾)	1.9	3,812	2,006
E.ON SE (ドイツ)	2.7	4,067	1,506	FORTUM OYJ (フィンランド)	1.175	3,611	3,073
SNAM SPA (イタリア)	5.5	3,926	713	AXA SA (フランス)	1.15	3,566	3,101
SWISS RE AG (スイス)	0.3	3,654	12,180	VIVENDI (フランス)	2.3	3,532	1,536
TERNA SPA (イタリア)	3.82	3,642	953	MEDIATEK INC (台湾)	0.9	3,388	3,764

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2022年5月23日現在におけるグローバル超好配当株式マザーファンド（103,006千口）の内容です。

(1)国内株式

銘柄		2022年5月23日現在	
		株数	評価額
		千株	千円
情報・通信業 (9.9%)			
ソフトバンク	0.6		894
卸売業 (50.9%)			
住友商事	1.3		2,384
三菱商事	0.5		2,194
銀行業 (8.7%)			
三井住友フィナンシャルG	0.2		779
保険業 (30.4%)			
SOMPOホールディングス	0.5		2,735
合計	株数、金額	3.1	8,987
	銘柄数<比率>	5銘柄	<7.1%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄		2022年 5月23日現在			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
VERIZON COMMUNICATIONS INC		0.5	2	316	コミュニケーション・サービス
EXXON MOBIL CORP		4	36	4,695	エネルギー
INTL BUSINESS MACHINES CORP		2.05	26	3,365	情報技術
ABBVIE INC		3.3	49	6,367	ヘルスケア
PHILLIPS 66		1	9	1,198	エネルギー
ALTRIA GROUP INC		7.75	39	5,059	生活必需品
PRUDENTIAL FINANCIAL INC		2.35	23	2,963	金融
ROYAL BANK OF CANADA		0.5	4	633	金融
CHEVRON CORP		2.1	35	4,503	エネルギー
AT&T INC		14	28	3,649	コミュニケーション・サービス
VALERO ENERGY CORP		2	24	3,142	エネルギー
WILLIAMS COS INC		6.5	22	2,938	エネルギー
OGE ENERGY CORP		11	43	5,604	公益事業
GILEAD SCIENCES INC		0.3	1	244	ヘルスケア
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE		0.9	4	614	金融
BANK OF NOVA SCOTIA		2.35	14	1,878	金融
ア メ リ カ ・ ド ル 通 貨 計		株 数 、 金 額	60.6	369	47,175
		銘 柄 数 < 比 率 >	16 銘柄	<37.5%>	
		百株	千カナダ・ドル	千円	
(カナダ)					
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE		4.5	30	3,079	金融
GREAT-WEST LIFE CO INC		2	6	668	金融
カ ナ ダ ・ ド ル 通 貨 計		株 数 、 金 額	6.5	37	3,748
		銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄	<3.0%>	
		百株	千香港・ドル	千円	
(香港)					
CHINA WATER AFFAIRS GROUP LTD		40	31	515	公益事業
HENDERSON LAND DEVELOPMENT		20	65	1,067	不動産
XINYI GLASS HOLDINGS LTD		20	37	614	資本財・サービス
PEOPLE'S INSURANCE CO GROU-H		80	19	321	金融
CHINA NATIONAL BUILDING MA-H		20	19	317	素材
BANK OF CHINA LTD-H		340	104	1,693	金融
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD		15	59	973	不動産
香 港 ・ ド ル 通 貨 計		株 数 、 金 額	535	338	5,503
		銘 柄 数 < 比 率 >	7 銘柄	<4.4%>	
		百株	千シンガポール・ドル	千円	
(シンガポール)					
DBS GROUP HOLDINGS LTD		12	37	3,473	金融
シンガポール・ドル通貨計		株 数 、 金 額	12	37	3,473
		銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	<2.8%>	
		百株	千台湾・ドル	千円	
(台湾)					
REALTEK SEMICONDUCTOR CORP		2	87	377	情報技術
MEDIATEK INC		6	507	2,189	情報技術
台 湾 ・ ド ル 通 貨 計		株 数 、 金 額	8	595	2,566
		銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄	<2.0%>	

グローバル超好配当株式マザーファンド

銘		柄	2022年 5 月23日現在			業 種 等
			株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(イギリス)			百株	千イギリス・ポンド	千円	
BHP GROUP PLC			11.5	30	4,923	素材
RIO TINTO PLC			3.25	17	2,835	素材
UNITED UTILITIES GROUP PLC			8	9	1,447	公益事業
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC			7.75	26	4,256	生活必需品
イギリス・ポンド通貨計	株 数 、 金 額		30.5	84	13,462	
	銘 柄 数 < 比 率 >		4 銘柄		<10.7%>	
(スイス)			百株	千スイス・フラン	千円	
SWISS RE AG			0.5	3	518	金融
ZURICH INSURANCE GROUP AG			1	43	5,673	金融
SWISS LIFE HOLDING AG-REG			0.65	34	4,588	金融
スイス・フラン通貨計	株 数 、 金 額		2.15	82	10,780	
	銘 柄 数 < 比 率 >		3 銘柄		<8.6%>	
(ノルウェー)			百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
DNB BANK			4.25	79	1,045	金融
YARA INTERNATIONAL ASA			7	331	4,356	素材
ノルウェー・クローネ通貨計	株 数 、 金 額		11.25	410	5,402	
	銘 柄 数 < 比 率 >		2 銘柄		<4.3%>	
(韓国)			百株	千韓国・ウォン	千円	
HANA FINANCIAL GROUP			7	32,865	3,312	金融
韓 国 ・ ウ ォ ン 通 貨 計	株 数 、 金 額		7	32,865	3,312	
	銘 柄 数 < 比 率 >		1 銘柄		<2.6%>	
(中国)			百株	千オフショア・人民元	千円	
INDUSTRIAL BANK CO LTD -A			17	33	639	金融
オフショア・人民元通貨計	株 数 、 金 額		17	33	639	
	銘 柄 数 < 比 率 >		1 銘柄		<0.5%>	
ユーロ (フランス)			百株	千ユーロ	千円	
VIVENDI			4	4	591	コミュニケーション・サービス
AXA SA			4	9	1,250	金融
国 小 計	株 数 、 金 額		8	13	1,842	
	銘 柄 数 < 比 率 >		2 銘柄		<1.5%>	
ユーロ (ドイツ)			百株	千ユーロ	千円	
E.ON SE			2	2	271	公益事業
ALLIANZ SE-REG			0.25	4	661	金融
国 小 計	株 数 、 金 額		2.25	6	932	
	銘 柄 数 < 比 率 >		2 銘柄		<0.7%>	
ユーロ (スペイン)			百株	千ユーロ	千円	
IBERDROLA SA			22	24	3,302	公益事業
国 小 計	株 数 、 金 額		22	24	3,302	
	銘 柄 数 < 比 率 >		1 銘柄		<2.6%>	

銘		柄	2022年 5月23日現在			業 種 等
			株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			百株	千ユーロ	千円	
ユーロ (イタリア)						
SNAM SPA			65	35	4,775	公益事業
TERNA SPA			38.2	30	4,121	公益事業
国 小 計	株 数 、 金 額		103.2	65	8,896	
	銘 柄 数 < 比 率 >		2 銘柄		<7.1%>	
			百株	千ユーロ	千円	
ユーロ (ギリシャ)						
HELLENIC TELECOMMUN ORGANIZA			9	15	2,120	コミュニケーション・サービス
国 小 計	株 数 、 金 額		9	15	2,120	
	銘 柄 数 < 比 率 >		1 銘柄		<1.7%>	
ユ ー ロ 通 貨 計	株 数 、 金 額		144.45	126	17,094	
	銘 柄 数 < 比 率 >		8 銘柄		<13.6%>	
フ ァ ン ド 合 計	株 数 、 金 額		834.45	—	113,160	
	銘 柄 数 < 比 率 >		47 銘柄		<90.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2022年5月23日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

グローバル超好配当株式マザーファンド

運用報告書 第2期（決算日 2021年11月24日）

（作成対象期間 2020年11月25日～2021年11月24日）

グローバル超好配当株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

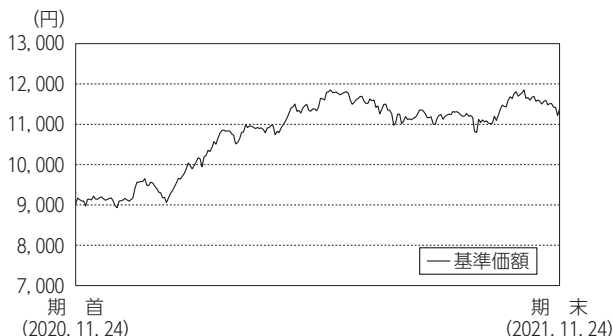
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰落率 %	MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算) (参考指数)	騰落率 %	%	%	%
(期首) 2020年11月24日	9,030	—	11,111	—	95.4	—	3.9
11月末	9,096	0.7	11,257	1.3	94.6	—	4.1
12月末	9,123	1.0	11,577	4.2	95.9	—	3.4
2021年 1月末	9,184	1.7	11,905	7.2	93.4	—	3.0
2月末	10,147	12.4	12,357	11.2	97.0	—	1.9
3月末	10,986	21.7	13,007	17.1	96.9	—	2.1
4月末	11,152	23.5	13,504	21.5	95.5	—	3.7
5月末	11,629	28.8	13,700	23.3	96.3	—	3.0
6月末	11,513	27.5	14,027	26.2	94.8	—	2.5
7月末	11,190	23.9	14,061	26.6	96.8	—	1.3
8月末	11,226	24.3	14,354	29.2	96.5	—	1.3
9月末	11,084	22.7	14,118	27.1	97.1	—	1.3
10月末	11,663	29.2	15,014	35.1	97.4	—	1.4
(期末) 2021年11月24日	11,376	26.0	15,281	37.5	95.2	—	1.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,030円 期末：11,376円 騰落率：26.0%

【基準価額の主な変動要因】

世界株式市況は、米国で追加経済対策が発表されたことや新型コロナウイルスワクチン接種の進展による経済活動再開期待の高まりなどを背景に上昇しました。為替相場は、米ドルなどが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となりました。このような環境下で、日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、米国大統領選挙の結果に対する不確実性が後退したことや、それによって大型経済対策への期待が高まったこと、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まったことなどが好感され、上昇しました。2021年に入っても、1月には米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大型経済対策の実施などが現実味を帯びたことが好感され、株価は上昇しました。3月には、実際に米国で追加経済対策が発表されたことや、ワクチンの接種が進んで6月にかけて新規感染者数が大幅に減少したこと、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、上昇しました。その後は、世界的にインフレ懸念が台頭したことで米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まって金利上昇が嫌気されたことや、米国連邦政府の債務上限問題や増税に対する不透明感が高まったことなどから、9月末にかけて株価は下落しました。10月に入ると、債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから、株価は再び上昇に転じました。

○為替相場

為替相場は、対円で上昇しました。

為替相場は、米国において民主党が大統領府および上下両院を制したことで大規模経済対策などの実現可能性が高まり、米国の金利上昇に加えてリスク選好姿勢が強まったことから、当作成期首から2021年3月にかけて投資通貨は対円で上昇しました。4月以降は、各国の新型コロナウイルスの新規感染者数の動向や各国の金融政策への思惑に影響されて、投資通貨はまちまちな動きとなりました。9月には、米国の利上げ観測の高まりなどから米ドルを中心に投資通貨は上昇しましたが、10月中旬以降は、各国の新規感染者数の動向や各国の金融政策の方向性の違いなどから、米ドルは対円で横ばい推移となった一方で、ユーロは下落推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

グローバル超好配当株式マザーファンド

◆ポートフォリオについて

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、カナダや米国、英国などを組入上位としました。個別銘柄では、IGM FINANCIAL INC（カナダ）、CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE（カナダ）、ABBVIE INC（米国）などを組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	44円 (43)
(投資信託証券)	(2)
有価証券取引税 (株式)	23 (23)
その他費用 (保管費用)	253 (218)
(その他)	(35)
合 計	320

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2020年11月25日から2021年11月24日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内		千株 3.7 (	千円 9,032 (	千株 1.5	千円 2,826
		(	(		
外	アメリカ	百株 93.95 (0.03)	千アメリカ・ドル 448 (	百株 110.93	千アメリカ・ドル 460
	カナダ	百株 13.9 (	千カナダ・ドル 61 (	百株 7.25	千カナダ・ドル 18
	オーストラリア	百株 — (	千オーストラリア・ドル — (	百株 1.2	千オーストラリア・ドル 16
	香港	百株 2,010 (△0.3)	千香港・ドル 2,175 (	百株 2,689	千香港・ドル 3,343
	シンガポール	百株 4 (	千シンガポール・ドル 12 (	百株 —	千シンガポール・ドル —
	台湾	百株 80 (	千台湾・ドル 2,098 (	百株 86	千台湾・ドル 1,844
	イギリス	百株 149.5 (	千イギリス・ポンド 128 (	百株 102.95	千イギリス・ポンド 135
	スイス	百株 0.52 (	千スイス・フラン 24 (	百株 —	千スイス・フラン —
	ノルウェー	百株 6.55 (	千ノルウェー・クローネ 214 (	百株 3.45	千ノルウェー・クローネ 146
	スウェーデン	百株 7.1 (	千スウェーデン・クローネ 155 (	百株 2.1	千スウェーデン・クローネ 40
国	韓国	百株 — (	千韓国・ウォン — (	百株 4.55	千韓国・ウォン 18,078
	中国	百株 10 (	千オフショア・人民元 23 (	百株 36	千オフショア・人民元 75
	タイ	百株 14 (	千タイ・バーツ 132 (	百株 14	千タイ・バーツ 137
	ユーロ (オランダ)	百株 19.75 (	千ユーロ 21 (	百株 9.55	千ユーロ 12
	ユーロ (ベルギー)	百株 0.55 (	千ユーロ 5 (	百株 0.55	千ユーロ 5
	ユーロ (フランス)	百株 10.55 (	千ユーロ 24 (	百株 2.8	千ユーロ 6
		(	(		

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ユーロ (ドイツ)	百株 6.11 (ー)	千ユーロ 8 (ー)	百株 1.23	千ユーロ 23
	ユーロ (スペイン)	百株 ー (ー)	千ユーロ ー (ー)	百株 3.3	千ユーロ 5
	ユーロ (イタリア)	百株 118.5 (ー)	千ユーロ 81 (ー)	百株 101.75	千ユーロ 70
	ユーロ (フィンランド)	百株 14.75 (ー)	千ユーロ 35 (ー)	百株 4.5	千ユーロ 12
	ユーロ (ギリシャ)	百株 20 (ー)	千ユーロ 30 (ー)	百株 8.25	千ユーロ 12
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 190.21 (ー)	千ユーロ 207 (ー)	百株 131.93	千ユーロ 149

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
LUKOIL PJSC-SPON ADR (ロシア)	千株 0.67	千円 6,333	円 9,452	FIFTH THIRD BANCORP (アメリカ)	千株 1.55	千円 6,435	円 4,152
IGM FINANCIAL INC (カナダ)	1.265	5,143	4,065	ENEL SPA (イタリア)	5.075	5,388	1,061
ABBVIE INC (アメリカ)	0.395	5,011	12,686	POLYMETAL INTERNATIONAL PLC (ジャージー)	2.095	4,788	2,285
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS (ケイマン諸島)	11	4,853	441	KUNLUN ENERGY CO LTD (パミューダ)	46	4,669	101
FORTUM OYJ (フィンランド)	1.475	4,619	3,132	LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)	8	4,660	582
UNITED UTILITIES GROUP PLC (イギリス)	2.85	4,509	1,582	SITC INTERNATIONAL HOLDINGS (ケイマン諸島)	11	4,580	416
KMC KUEI MENG INTERNATIONAL (台湾)	4.6	4,312	937	XINYI GLASS HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)	12	4,556	379
SBERBANK PJSC -SPONSORED ADR (ロシア)	2.35	4,155	1,768	KB FINANCIAL GROUP INC-ADR (韓国)	0.995	4,319	4,341
EXXON MOBIL CORP (アメリカ)	0.595	4,125	6,933	EC HEALTHCARE (ケイマン諸島)	27	4,282	158
HELLENIC TELECOMMUN ORGANIZA (ギリシャ)	2	4,016	2,008	SBERBANK PJSC -SPONSORED ADR (ロシア)	2.015	3,698	1,835

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年11月25日から2021年11月24日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	千口 5.65 (ー)	千オーストラリア・ドル 26 (ー)	千口 11.95 (ー)	千オーストラリア・ドル 52 (ー)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2020年11月25日から2021年11月24日まで)

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘 柄		期 首	当 期 末	
		株 数	株 数	評価額
		千株	千株	千円
医薬品 (一)				
武田薬品		0.1	—	—
情報・通信業 (18.9%)				
ソフトバンク		—	1.2	1,905
卸売業 (39.1%)				
住友商事		—	1.3	2,170
三菱商事		0.4	0.5	1,767
保険業 (41.9%)				
SOMPO ホールディングス		—	0.5	2,488
MS & AD		0.3	0.5	1,730
T&D ホールディングス		1	—	—
合 計	株 数、金 額	千株	千株	千円
		1.8	4	10,061
銘柄数<比率>		4銘柄	5銘柄	<9.1%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額 邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル 千円	
(アメリカ)					
CITIZENS FINANCIAL GROUP		3.6	—	—	金融
LYONDELLBASELL INDU-CL A		1.75	—	—	素材
EXXON MOBIL CORP		—	2.8	17	エネルギー
GENERAL MOTORS CO		1.5	—	—	一般消費財・サービス
FIRST HORIZON CORP		9.45	—	—	金融
FIFTH THIRD BANCORP		14.45	—	—	金融
INTL BUSINESS MACHINES CORP		0.2	—	—	情報技術
CANADIAN NATURAL RESOURCES		—	4.5	19	エネルギー
ABBVIE INC		1.25	2.85	33	ヘルスケア
ALTRIA GROUP INC		4.8	—	—	生活必需品
PRUDENTIAL FINANCIAL INC		—	2.5	27	金融
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP		0.5	—	—	金融
ROYAL BANK OF CANADA		1.6	2.15	22	金融
CHEVRON CORP		—	1.55	18	エネルギー
AT&T INC		1.5	1	2	コミュニケーション・サービス
WESTROCK CO		0.65	—	—	素材
MARATHON PETROLEUM CORP		1.2	—	—	エネルギー
VALERO ENERGY CORP		—	1.3	9	エネルギー
WILLIAMS COS INC		2.25	4.5	12	エネルギー
OGE ENERGY CORP		—	5	17	公益事業

銘柄	株数	当株数	期末評価額		業種等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	1.1	1.35	15	1,830	金融
BANK OF NOVA SCOTIA	—	2.35	15	1,781	金融
KB FINANCIAL GROUP INC-ADR	9.4	—	—	—	金融
SBERBANK PJSC -SPONSORED ADR	14.15	17.5	30	3,478	金融
LUKOIL PJSC-SPON ADR	0.35	3.4	30	3,545	エネルギー
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	69.7 18 銘柄	52.75 14 銘柄	273 <28.5%>	31,467
(カナダ)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	3.55	3.55	52	4,811	金融
ROYAL BANK OF CANADA	1	1	13	1,196	金融
CANADIAN NATURAL RESOURCES	2	2	10	975	エネルギー
MANULIFE FINANCIAL CORP	6	—	—	—	金融
IGM FINANCIAL INC	—	12.65	62	5,697	金融
カナダ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	12.55 4 銘柄	19.2 4 銘柄	139 <11.5%>	12,680
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円
MACQUARIE GROUP LTD	2.05	0.85	17	1,460	金融
オーストラリア・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	2.05 1 銘柄	0.85 1 銘柄	17 <1.3%>	1,460
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円
SUN HUNG KAI PROPERTIES	5	—	—	—	不動産
HENDERSON LAND DEVELOPMENT	—	10	33	501	不動産
TINGYI (CAYMAN ISLN) HLDG CO	—	20	31	459	生活必需品
XINYI GLASS HOLDINGS LTD	120	—	—	—	資本財・サービス
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	160	—	—	—	金融
CHINA MOBILE LTD	5	—	—	—	コミュニケーション・サービス
SWIRE PROPERTIES LTD	64	—	—	—	不動産
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	5	—	—	—	公益事業
CHINA RESOURCES LAND LTD	20	—	—	—	不動産
CHINA RESOURCES CEMENT	60	—	—	—	素材
PEOPLE'S INSURANCE CO GROU-H	—	80	19	281	金融
LOGAN GROUP CO LTD	30	—	—	—	不動産
CHINA AOYUAN GROUP LTD	20	—	—	—	不動産
GUANGDONG INVESTMENT LTD	20	—	—	—	公益事業
KWG GROUP HOLDINGS LTD	135	—	—	—	不動産
COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO	30	—	—	—	不動産
CHINA RES LAND RTS	0.3	—	—	—	不動産
KUNLUN ENERGY CO LTD	100	20	14	215	公益事業
CHINA NATIONAL BUILDING MA-H	—	20	17	263	素材
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	55	—	—	—	不動産
香港・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	829.3 16 銘柄	150 5 銘柄	116 <1.6%>	1,721

グローバル超好配当株式マザーファンド

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
DBS GROUP HOLDINGS LTD		6	10	32	2,732	金融
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額	6	10	32	2,732	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<2.5%>	
(台湾)		百株	百株	千台湾・ドル	千円	
MICRO-STAR INTERNATIONAL CO		20	—	—	—	情報技術
NOVATEK MICROELECTRONICS COR		—	14	679	2,818	情報技術
KMC KUEI MENG INTERNATIONAL		—	10	205	852	一般消費財・サービス
POYA INTERNATIONAL CO LTD		10	—	—	—	一般消費財・サービス
台湾・ドル通貨計	株数、金額	30	24	885	3,670	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	2銘柄		<3.3%>	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
BAE SYSTEMS PLC		4	32	18	2,804	資本財・サービス
GLAXOSMITHKLINE PLC		1	7.75	11	1,831	ヘルスケア
POLYMETAL INTERNATIONAL PLC		13.2	—	—	—	素材
RIO TINTO PLC		2.65	0.5	2	359	素材
UNITED UTILITIES GROUP PLC		—	18.5	19	3,047	公益事業
LEGAL & GENERAL GROUP PLC		15	46	13	2,090	金融
NATIONAL GRID PLC		14.6	—	—	—	公益事業
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		6.05	1.15	2	458	生活必需品
BHP GROUP PLC		—	2	4	616	素材
PERSIMMON PLC		4.85	—	—	—	一般消費財・サービス
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額	61.35	107.9	72	11,209	
	銘柄数＜比率＞	8銘柄	7銘柄		<10.2%>	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
ZURICH INSURANCE GROUP AG		—	0.12	4	582	金融
SWISS LIFE HOLDING AG-REG		—	0.4	20	2,505	金融
スイス・フラン通貨計	株数、金額	—	0.52	25	3,088	
	銘柄数＜比率＞	—	2銘柄		<2.8%>	
(ノルウェー)		百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
DNB BANK		—	7.25	153	1,985	金融
DNB		4	—	—	—	金融
YARA INTERNATIONAL ASA		3.15	3	135	1,753	素材
ノルウェー・クローネ通貨計	株数、金額	7.15	10.25	288	3,738	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	2銘柄		<3.4%>	
(スウェーデン)		百株	百株	千スウェーデン・クローネ	千円	
VOLVO AB-B SHS		—	5	103	1,325	資本財・サービス
スウェーデン・クローネ通貨計	株数、金額	—	5	103	1,325	
	銘柄数＜比率＞	—	1銘柄		<1.2%>	

銘		柄	期 首		期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(韓国) KT&G CORP HANA FINANCIAL GROUP			百株	百株	千韓国・ウォン	千円	生活必需品 金融
			0.85	0.35	2,961	287	
			6.2	2.15	9,137	886	
韓国・ウォン通貨計	株 数、金 額	7.05	2.5	12,098	1,173		
	銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄	2 銘柄		<1.1%>		
(中国) INDUSTRIAL BANK CO LTD -A			百株	百株	千オフショア・人民元	千円	金融
			26	—	—	—	
			26	—	—	—	
オフショア・人民元通貨計	株 数、金 額	26	—	—	—		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	—		<—>		
ユーロ (オランダ) ING GROEP NV RANDSTAD NV			百株	百株	千ユーロ	千円	金融 資本財・サービス
			5.25	16	20	2,701	
			1.9	1.35	8	1,040	
国 小 計	株 数、金 額	7.15	17.35	28	3,742		
	銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄	2 銘柄		<3.4%>		
ユーロ (フランス) BOUYGUES SA AXA SA			百株	百株	千ユーロ	千円	資本財・サービス 金融
			0.55	—	—	—	
			1.2	9.5	24	3,137	
国 小 計	株 数、金 額	1.75	9.5	24	3,137		
	銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄	1 銘柄		<2.8%>		
ユーロ (ドイツ) E. ON SE ALLIANZ SE-REG			百株	百株	千ユーロ	千円	公益事業 金融
			—	6	6	826	
			1.32	0.2	4	526	
国 小 計	株 数、金 額	1.32	6.2	10	1,352		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	2 銘柄		<1.2%>		
ユーロ (スペイン) RED ELECTRICA CORPORACION SA			百株	百株	千ユーロ	千円	公益事業
			3.3	—	—	—	
			3.3	—	—	—	
国 小 計	株 数、金 額	3.3	—	—	—		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	—		<—>		
ユーロ (イタリア) POSTE ITALIANE SPA ENEL SPA SNAM SPA TERNA SPA			百株	百株	千ユーロ	千円	金融 公益事業 公益事業 公益事業
			—	18	21	2,742	
			43	2.75	1	246	
			—	36	17	2,330	
			—	3	1	254	
国 小 計	株 数、金 額	43	59.75	43	5,573		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	4 銘柄		<5.1%>		
ユーロ (フィンランド) UPM-KYMMENE OYJ FORTUM OYJ			百株	百株	千ユーロ	千円	素材 公益事業
			2.2	0.7	2	293	
			—	11.75	29	3,806	
国 小 計	株 数、金 額	2.2	12.45	31	4,100		
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄	2 銘柄		<3.7%>		

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ（ギリシャ） HELLENIC TELECOMMUN ORGANIZA		2.75	14.5	21	2,849	コミュニケーション・サービス
国小計	株数、金額	2.75	14.5	21	2,849	
	銘柄数＜比率＞	1 銘柄	1 銘柄		<2.6%>	
ユーロ通貨計	株数、金額	61.47	119.75	160	20,755	
	銘柄数＜比率＞	9 銘柄	12 銘柄		<18.8%>	
ファンド合計	株数、金額	1,112.62	502.72	—	95,023	
	銘柄数＜比率＞	64 銘柄	53 銘柄		<86.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3)外国投資信託証券

銘 柄	期 首	当	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
	STOCKLAND	10.2	3.9	17 1,444
合 計	口 数、金 額	10.2	3.9	17 1,444
	銘柄数＜比率＞	1 銘柄	1 銘柄	<1.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年11月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	105,085	95.2
投資信託証券	1,444	1.3
コール・ローン等、その他	3,820	3.5
投資信託財産総額	110,351	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月24日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.21円、1カナダ・ドル＝90.88円、1オーストラリア・ドル＝83.26円、1香港・ドル＝14.78円、1シンガポール・ドル＝84.37円、1台湾・ドル＝4.146円、1イギリス・ポンド＝154.15円、1スイス・フラン＝123.39円、1ノルウェー・クローネ＝12.94円、1スウェーデン・クローネ＝12.76円、100韓国・ウォン＝9.70円、1オフショア・人民元＝18.024円、1タイ・バーツ＝3.47円、1ユーロ＝129.54円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（99,849千円）の投資信託財産総額（110,351千円）に対する比率は、90.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年11月24日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	110,351,203円
コール・ローン等	1,481,118
株式（評価額）	105,085,437
投資信託証券（評価額）	1,444,977
未収入金	1,774,392
未収配当金	565,279
(B) 負債	—
(C) 純資産総額（A－B）	110,351,203
元本	96,999,738
次期繰越損益金	13,351,465
(D) 受益権総口数	96,999,738口
1万口当り基準価額（C／D）	11,376円

* 期首における元本額は98,375,805円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は1,376,067円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 グローバル超好配当株式ファンド（資産成長型） 48,548,420円
 グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型） 48,451,318円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,376円です。

■損益の状況

当期 自 2020年11月25日 至 2021年11月24日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6,902,436円
受取配当金	6,902,429
受取利息	7
(B) 有価証券売買損益	18,623,785
売買益	27,890,338
売買損	△ 9,266,553
(C) その他費用	△ 2,473,838
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	23,052,383
(E) 前期繰越損益金	△ 9,546,985
(F) 解約差損益金	△ 153,933
(G) 合計（D＋E＋F）	13,351,465
次期繰越損益金（G）	13,351,465

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。